

令和2年度(2020年度)

令和2年度(2020年度)

管理事業名	新型コロナウイルス対策事業				総合計画の 体系		大綱 2 政策 1 施策 1	防災・防犯 災害に強く安心して暮らせるまちづくり 危機管理体制の充実		
主な歳出 予算科目	一般会計	(款)	04	衛生費	(項)	01	保健衛生費	(目)	14	予防費
部局名	総務部・健康医療部 ・環境部		予算執行所属		危機管理室・人事室・保健医療室・保健センター・環境政策室・事業課・資源循環エネルギーセン ター・破砕選別工場					
予算大事業名 新型コロナウイルス対策事業			上記以外の歳出予算科目及び予算大事業名 (款)総務費(項)総務管理費(目)新型コロナウイルス等感染症対策基金							
事業の目的と概要 新型インフルエンザ等対策特別措置法および吹田市新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、新型インフルエンザ等の発生への対策を講じるものであり、防護服、帽子、防護眼鏡、マスク、ガーゼ、手指消毒用アルコール、ハンドソープ、うがい薬、紙コップ等の必要な物資を備蓄。										

I 事業の成果(実績)

指 標 名	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成 果 指 標 の 定 義
成果の 説明					

II 財務情報

◆行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	平成30年度	令和元年度 A	令和2年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常収入 小計(a)	-	-	-	-
給与関係費	-	718	462	△256
物件費	-	277	2,324	2,047
維持補修費	-	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	-	-	-	-
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	-	66	-	△66
退職手当引当金繰入額	-	681	△243	△923
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	-	1,742	2,543	801
経常収支差額(a)-(b)=(c)	-	△1,742	△2,543	△801
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別支出 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	-	△1,742	△2,543	△801
一般財源充当額	-	1,053	37,410	36,356
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	-	△689	34,866	35,555

行政コスト計算書の主な増減理由(特微的な事項)

勘定科目	決 算 額 の 主 な 内 容
物件費	防護服、帽子、防護眼鏡、マスク、ガーゼ、手指消毒用アルコール、ハンドソープ、うがい薬、紙コップ等の新型コロナウイルス対策に必要な備蓄物資に係る費用

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表

(単位:千円)

区分	平成30年度	令和元年度 A	令和2年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	-	-	-	-
行政サービス活動支出	-	1,053	2,886	1,832
行政サービス活動収支差額	-	△1,053	△2,886	△1,832
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	34,524	34,524
投資活動収支差額	-	-	△34,524	△34,524
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	-	△1,053	△37,410	△36,356
一般財源充当額	-	1,053	37,410	36,356
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

キャッシュ・フロー収支差額集計表の特微的な事項

決算額の 主な内容	(投資活動支出) 新型コロナウイルス等感染症対策基金積立金 34,524千円
--------------	--

◆単位あたりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」を「実績」で割って円単位で算出しています。)

指 標 名	年度	実績	単位あたりコスト	分 析 内 容 (前 年 度 と の 増 減 理 由)
	平成30年度		円	
	令和元年度		円	
	令和2年度		円	
	平成30年度		円	
	令和元年度		円	
	令和2年度		円	

◆貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	令和元年度末 A	令和2年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和元年度末 A	令和2年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	66	-	△66
未収金	-	-	-	地方債	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	66	-	△66
徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
土地	-	-	-	固定負債	623	346	△277
建物・工作物	-	-	-	地方債	-	-	-
リース資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	623	346	△277
無形固定資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
土地	-	-	-	負債の部合計	689	346	△343
建物・工作物	-	-	-	純資産	△689	3,478	4,166
建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	-	-	-				
図書館資料	-	-	-				
投資その他の資産	-	3,824	3,824				
出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-				
基金	-	3,824	3,824				
徴収不能引当金	-	-	-	純資産の部合計	△689	3,478	4,166
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	-	3,824	3,824	負債及び純資産の部合計	-	3,824	3,824

Ⅲ 財務構造分析

▽人にかかるコストの内訳

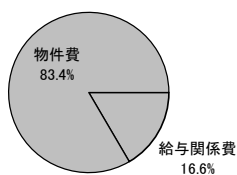
	常勤・再任用 月平均	会計年度任用等 年間従事延日数	特別職非常勤 年間従事延日数	
事業従事人数	0.06 人	0 日	0 日	
給与関係費等	219 千円	0 千円	0 千円	合計(千円) 219
内、時間外勤務手当	0 千円			

貸借対照表の主な増減理由(特徴的な事項)

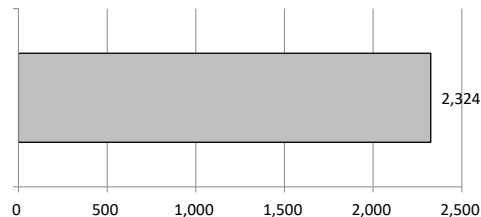
勘定科目	増減理由
基金	新型コロナウイルス等感染症対策基金の現在高 3,824千円

▽経常費用の構成割合

物件費の内訳(単位:千円)



需用費(修繕費を除く)



▽分析指標

(単位:%)

分析指標	年度	平成30年度	令和元年度 A	令和2年度 B	差 B-A
受益者負担比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
一般財源充当比率		-	100.0	100.0	0.0

▽その他特記事項

Ⅳ 総括

▽分析結果の説明

▽分析結果を踏まえた事業の課題

新型インフルエンザ等対策特別措置法及び吹田市新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、新型インフルエンザ等の発生への対策を講じるものであり、感染症の蔓延に対する備えとして重要な事業であると考えます。